

# シマ学校 ミソづくり



発行者  
NPO 法人いけまほ  
社支援センター  
電話：75-2870

池間島の暮らしにある

うながややーの  
ミソづくり

4月27日(土)

生き生き教室のおぼあ  
たちと、子ども達と一  
緒に毎年恒例のシマ学  
校開催。

そして今年は27日  
に間に合わなかった麦麴  
がととても立派に立  
ったので、これなら素敵  
なミソが絶対できる！と  
リクエスト企画

5月11日(土)に  
は、生き生き教室に地域  
の皆さんも誘って今年2  
回目のミソづくりを行い  
ました。

今年はミソウヤキ、  
半年後の出来が楽しみで  
す。



薪で炊いた大豆と  
麦麴



よく蒔で混ぜて



塩を加え杵でつく



ミソ甕に仕込み  
半年保存

## 生き生き教室通信

### 「池間島のミソづくりがテレビで放送されたよ」



冷まします。冷めた大豆の上に麦  
麴菌をパラパラとまき、かき混ぜ  
ます。ツガ(杵)で適量計り臼に入れ  
杵で突きます。利用者の皆さんと、  
子ども達が一生懸命に突く様子は  
とてもほほ笑ましく、和やかな光  
景でした。応援歌を歌ったり、踊  
ったりと元気いっぱい楽しいミ  
ソづくりでした。

その日は、  
琉球放送の記者やカメラマンが取材に  
来ていました。  
ミソづくりの様子が5月16日の6  
時15分に琉球放送のニュース「未来  
への道しるべ」で放送されました。  
画面の子ども達と利用者の皆さん  
が、臆する事無く、インタビューにも  
笑顔いっぱい応えたりして、とても  
最高の出来でした。ヤッター!!  
近く役者デビューする人もいるかもよー  
ナウバイ!!?!?!?!?!?!?



タウテー ウフユバイ  
インスワーシミーカギユイ  
シカイヌーインスワーカナー  
シミーフィーサマティー

4月27日のシマ学校ミソづくりの様子を撮影しました。





# やぐみむめ 海洋池間民族 カナイドゥーイドー

**5月5日(日)、第45回那覇ハーリー**  
 一般競漕で、海洋池間民族が4分50秒23で、  
 Aチーム第4レース断トツトップで37チーム中  
 4位の好成績、3位とはわずか0.5秒差……  
 僅差で決勝進出を果たせなかったのが悔しい限り  
 ですが、在沖の池間・佐良浜・西辺の3郷友有志  
 36名の選手 ヤグミムヌドー

今回那覇ハーリー15回目の出場で、昨年の総合7位から大躍進の4位！  
 情熱と行動の海洋池間民族をまとめる現在の会長は平安山健次さん(S35年生)、  
 青年団キャプテンは島尻幸喜さん(S54年生) 世代を超えて大活躍！ ヤーショー  
 旧5月4日【6月6日】は、令和最初の第124回池間ヒャーリクス  
 海洋民族の誇りを胸に ヤビトゥー・ソーナナイ・ワイティー カナイー フィーサマティヨー

- 今後の予定 ▶6月2日(日) 池間自治会総会 ▶6月5日(水) ヒャーリクス前夜祭  
 ▶6月6日(木) 第124回ヒャーリクス ▶6月12~14日 島袋小学校民泊  
 ▶6月15日(土) 中学生夏季陸上競技大会 ▶6月20~22日 川崎医科大学附属高校民泊  
 ▶6月21日(金) 平和集会 ▶6月23日(日) 慰霊の日 ▶6月25~27日 屋良小学校民泊

## 池間島から宇宙開発進行中

スペースバルーン(風船)を上空へ打ち上げ小さな宇宙開発を体験する  
 第1回宮古スペースバルーン  
 コンテスト(主催岩谷技)が  
 GWに開催されました。  
 池間漁港から9機の風船が宇宙へ送り  
 出され、全てが滞りなく帰島。無事すべ  
 ての装置が離発着成功という成果！



池間漁港から飛び立った風船は大気圏を超え宇宙へ、そして海へ着水し、池間民族の漁師が船で回収してくる半日の旅。  
 池間島から風船で宇宙まで片道1時間半。世界一安く、世界一のことをするNASAと同じ宇宙開発を風船で行ってきているこのコンテスト主催者の岩谷圭介氏によると、「スペースバルーンと打ち上げるに日本中で宮古島は全ての面で最も条件が整っている。このコンテストの最終目標は、人を乗せて風船で宇宙に行くこと」実は日本一宇宙に近い池間島!?ひょっとして、カマヌユ〜ンカイマイ、イカインム ッサイン★

漁港から飛び立つ風船・宇宙からの宮古島 写真提供岩谷技研